

●本説明書は施工後お施主様へお渡しください。

### ■施工上のお願い

●錠前を先に取り付けてから引戸ガードを取り付けてください。

### ■引戸ガードの取付け

#### 1 本体の取付け

1. ①ハサミナットを本体切欠き穴に差し込み、②本体を③取付けねじ(M4×16)で取り付けます。

#### 2 受けの取付け

1. ④受けについている⑤トロヨケを、受け切欠き穴へ入れ、⑥取付けねじ(M4×18)で仮止めします。

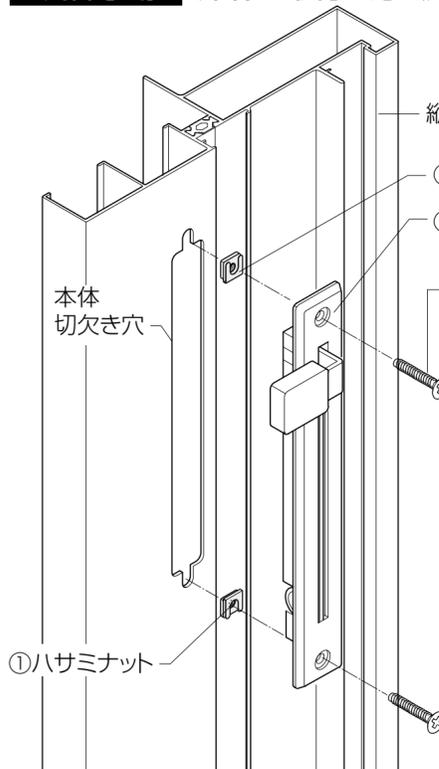
2. ⑦アームがスムーズに動くように、④受けの位置を調整し、その後仮止めした⑥取付けねじ(M4×18)を本締めします。

#### 3 調整

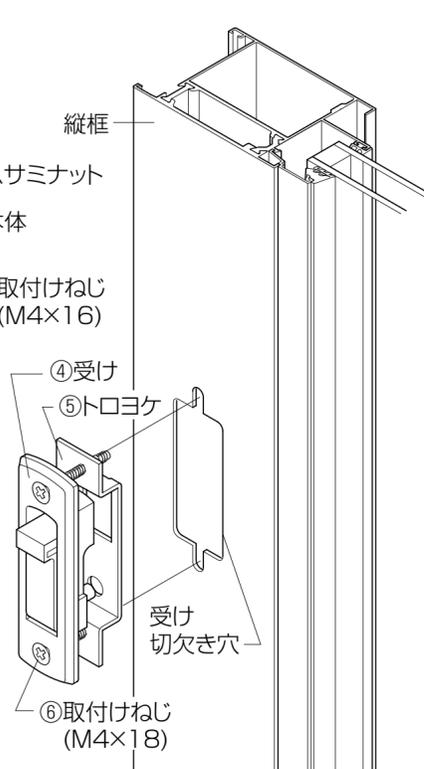
※本体は固定になりますので調整はできません。

●調整は、受けの取付けねじを軽くゆるめて、上下に調整してください。  
(上下方向に5mm)

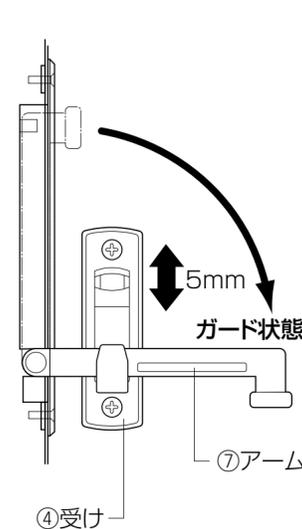
#### 外障子用〔本体の取付け方法〕



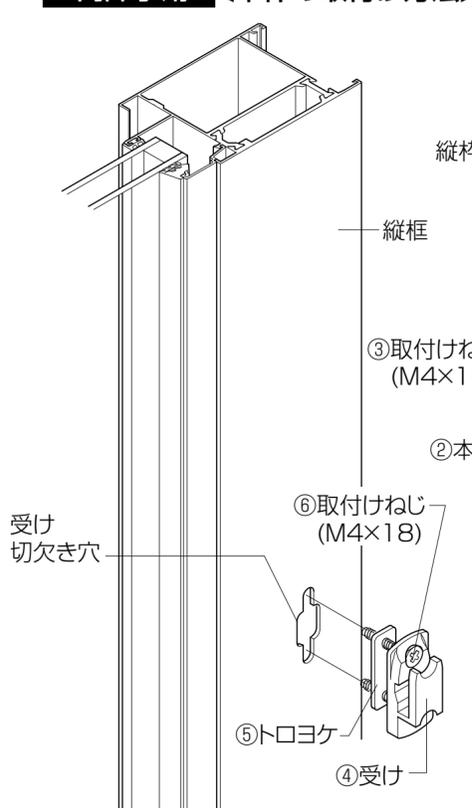
#### 〔受けの取付け方法〕



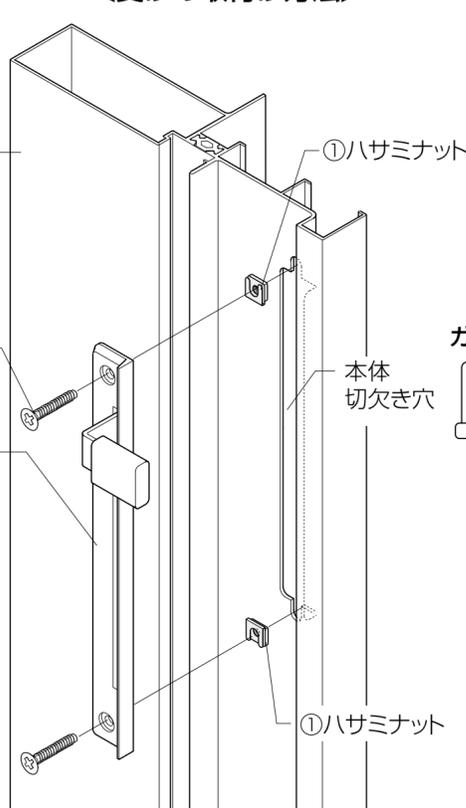
#### 〔受け調整方法〕



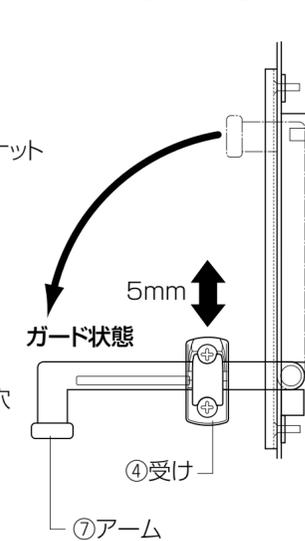
#### 内障子用〔本体の取付け方法〕



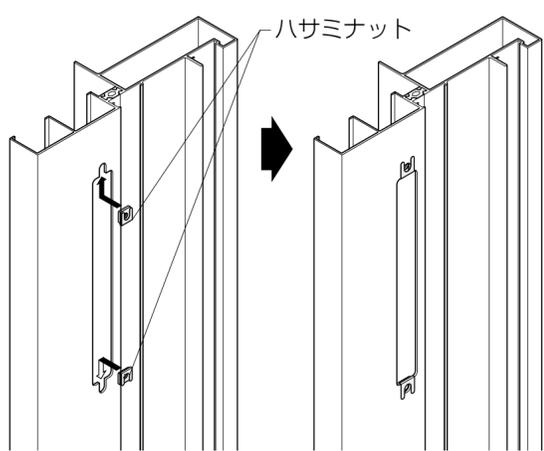
#### 〔受けの取付け方法〕



#### 〔受け調整方法〕

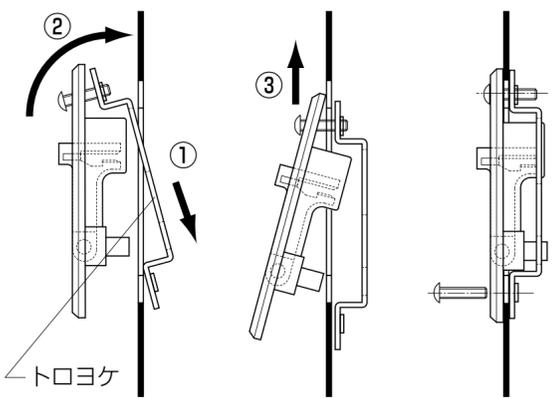


#### ■ハサミナットの取付け方



※足を表側にして、枠の中に落とさないように足をつぶして取り付けてください。

#### ■受けのトロヨケ部の入れ方



### ■取扱い方法

#### お願い

- 引戸ガードは来訪者確認用のものです。防犯のため錠前は必ず召合せ錠・戸先錠で行ってください。
- 引戸ガードを倒した状態で反対側の障子を開けると、アームがぶつかり破損するおそれがあります。

#### ■操作方法

※本図は内観左用で説明しています。

- ①障子を閉めて、框に取り付いている受けを室内側へ倒します。
  - ②引戸ガード本体のアームを倒します。  
※右側(内障子)に引戸ガードを取り付ける場合は、①の操作は不要です。
- 引戸ガードの操作は、障子を閉めた状態でないとできません。
  - 引戸ガードを使用しない場合は、受け・本体は起こしておいてください。

引戸ガード本体

